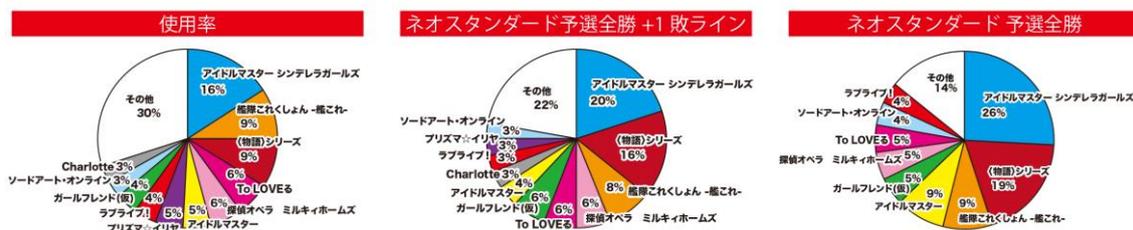


## 「カードの使用制限に関するルール ネオスタンダード構築/タイトル限定構築」 2016 年度後期の更新について

カードの使用制限に関するルールの 2016 年度後期の更新にあたり、判断基準の一つとして「BCF2016」「ヴァイスシュヴァルツ交流会 2016」で行われた各大会の使用率等を参考としました。

### ■ 「ネオスタンダード in BCF2016」「ネオスタンダード in 交流会 2016」における使用率

全会場を通じて、全体での使用率が 3%以上のタイトルにおける「全体での使用率」「予選上位者（1敗+全勝）」「予選全勝者」の割合は下図の通りとなりました。



なお、その他にまとめられているタイトルでは、「ふよふよ」「スクールガールストライカーズ」「ニセコイ」の使用率が「Charlotte」に続いています。

この図から、「アイドルマスター シンデレラガールズ」や「<物語>シリーズ」「ガールフレンド(仮)」を使用したプレイヤーは予選上位・予選全勝に進む比率が高いことがわかります。特に、「<物語>シリーズ」については予選上位となる割合が使用者の比率に対して極めて高いことが読み取れます。

### ■ 「トリオサバイバル in BCF2016」における使用率

2016 年度前期では、団体戦であるトリオサバイバルで使用されているタイトルについても調査を行いました。決勝トーナメントに進出したチームのうち、各タイトルを使用しているチームの割合は下の表の通りとなりました。

※復活枠の抽選を使用タイトルに関係なくランダムで行っているため予選上位チームではなく決勝進出チームを見ています。

トリオサバイバル決勝トーナメント進出	採用しているチーム(88チーム)
アイドルマスター シンデレラガールズ	63
(物語)シリーズ	60
探偵オペラ ミルキィホームズ	23
艦隊これくしょん -艦これ-	18
To LOVEる	18
プリズマ☆イリヤ	10
アイドルマスター	9
Charlotte	8
ニセコイ	5
ガールフレンド(仮)	5
ソードアート・オンライン	5
ラブライブ!	4
その他	36

この表から、「アイドルマスター シンデレラガールズ」と「<物語>シリーズ」を使用しているチームの割合が突出して高いことがわかります。

#### ■更新内容について

この他、各大会の上位プレイヤーの結果やデッキの内容、公式大会・公認大会の実施状況などを踏まえて、「2016年度後期」の更新内容を決定しました。

##### ・アイドルマスター シンデレラガールズ

「ネオスタンダード」と「トリオサバイバル」の結果から、デッキへの採用率を参考にカードの使用制限として「3種選抜」を実施します。

##### ・<物語>シリーズ

「ネオスタンダード」と「トリオサバイバル」の結果から、デッキへの採用率を参考にカードの使用制限として「2種選抜」を実施します。

##### ・魔界戦記ディスガイア

##### ・とある魔術の禁書目録／とある科学の超電磁砲

2016年度前期までの状況を鑑み、現在の制限をなくすことで対戦環境に良い影響があると判断しました。これらのカードを使用してデッキ構築や対戦をお楽しみください。なお、引き続き今後の公式大会・公認大会での使用状況などを確認し、必要に応じて再び使用制限の対象とする可能性があります。

#### ■トリオサバイバルのレギュレーションについて

トリオサバイバルは対戦環境の整備を考える上で無視することはできない重要なレギュレーションであると考えています。2016年度前期のトリオサバイバルでは使用タイトルの大きな偏りを数値として把握することができました。この結果を参考に、2016年度後期に開催するトリオサバイバルでは、現状のネオスタンダードの同様の使用タイトルを考慮し

た復活枠の抽選を検討しています。

ブシロードならびにヴァイスシュヴァルツ開発チームは、大会で活躍するタイトルやデッキに多様性がある事を望んでいます。さまざまなタイトルを大会で使う動機づけができるよう、新規カードの追加作成だけではなく大会レギュレーション等も含め、総合的に対戦環境を整備しに努めてまいります。

今後とも弊社並びに弊社商品のご愛顧を何卒よろしくお願い申し上げます。

※記載内容についてのお問い合わせにはお答え致しかねますのでご了承ください。